



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
 コード番号 9934 URL <https://www.inaba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 喜多 肇一
 (氏名) 家郷 晴行
 TEL 06-4391-1781

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	57,374	11.6	2,989	24.6	3,159	23.1	2,486	9.2
2020年3月期第1四半期	64,888	9.9	3,963	46.6	4,106	34.7	2,737	31.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,311百万円 (15.4%) 2020年3月期第1四半期 2,869百万円 (43.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	44.74	44.60
2020年3月期第1四半期	49.25	49.05

(注) 当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	202,616	128,439	63.0
2020年3月期	212,214	127,811	59.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 127,748百万円 2020年3月期 127,182百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		100.00		50.00	
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の1株当たり第2四半期末配当金については、当該株式分割前の実際の金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。なお、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の2020年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は50円00銭となり、1株当たり年間配当金は100円00銭となります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難なことから、現時点では未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	56,419,000 株	2020年3月期	56,419,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	835,631 株	2020年3月期	850,585 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	55,575,861 株	2020年3月期1Q	55,595,558 株

(注)当社は、2019年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。期中平均株式数は当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言が発出され、外出自粛による個人消費の落ち込みや休業要請による企業活動の制限などを受け、極めて厳しい状況となりました。

当社グループの係わる電設資材業界は、営業活動の制限や建設工事の一時中断などにより、低調に推移いたしました。

また自社製品の係わる空調業界は、エアコンの買い替え需要の高まりに政府の特別定額給付金が追い風となり、2020年度第1四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数が338万台（前年同期比0.1%減）となり、堅調に推移いたしました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進したものの、売上高は573億74百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益は29億89百万円（前年同期比24.6%減）、経常利益は31億59百万円（前年同期比23.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億86百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

東京オリンピック関連の販売があったものの、営業活動の制限により受配電設備をはじめ電設資材全般において売上が減少したことに加え、銅価格の下落により電線ケーブル類が大幅に減収した結果、売上高353億29百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

<産業機器事業>

情報インフラ投資の本格化などを背景に半導体関連向けの販売が堅調であったものの、製造業を中心とした設備投資の先送りにより、制御機器の販売が減少した結果、売上高69億85百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

<自社製品事業>

堅調なルームエアコンの出荷を背景に空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」などの販売が底堅く推移したものの、政府の熱中症対策による学校空調導入の反動減により被覆銅管が大幅に減収した結果、売上高150億59百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症拡大による企業活動の停滞の影響、特に建設工事や設備投資の先送りなどの影響が見通せないため、2021年3月期の業績予想を引き続き未定といたしました。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,849	69,647
受取手形及び売掛金	71,176	52,625
電子記録債権	17,027	20,241
有価証券	503	501
商品及び製品	12,992	17,251
仕掛品	281	335
原材料及び貯蔵品	1,843	1,815
その他	1,341	1,088
貸倒引当金	△32	△26
流動資産合計	173,983	163,480
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,208	12,203
その他(純額)	7,708	7,604
有形固定資産合計	19,916	19,807
無形固定資産		
投資その他の資産	1,282	1,227
投資その他の資産		
投資有価証券	14,436	15,603
その他	2,671	2,572
貸倒引当金	△75	△74
投資その他の資産合計	17,032	18,101
固定資産合計	38,231	39,136
資産合計	212,214	202,616
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,315	50,976
電子記録債務	4,541	6,531
短期借入金	363	334
未払法人税等	2,972	1,384
賞与引当金	4,852	5,942
役員賞与引当金	225	—
製品保証引当金	107	107
その他	4,479	3,500
流動負債合計	78,856	68,776
固定負債		
退職給付に係る負債	59	61
その他	5,486	5,338
固定負債合計	5,546	5,400
負債合計	84,403	74,177

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,962	13,962
資本剰余金	14,171	14,171
利益剰余金	96,946	96,653
自己株式	△1,920	△1,886
株主資本合計	123,160	122,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,804	4,690
為替換算調整勘定	217	156
その他の包括利益累計額合計	4,022	4,847
新株予約権	628	691
純資産合計	127,811	128,439
負債純資産合計	212,214	202,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	64,888	57,374
売上原価	53,316	47,379
売上総利益	11,572	9,995
販売費及び一般管理費	7,608	7,005
営業利益	3,963	2,989
営業外収益		
受取利息	16	11
受取配当金	188	285
仕入割引	274	232
その他	87	35
営業外収益合計	566	565
営業外費用		
支払利息	9	2
売上割引	344	300
その他	68	91
営業外費用合計	422	394
経常利益	4,106	3,159
特別利益		
投資有価証券売却益	—	502
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	502
特別損失		
新型コロナウイルス対策費用	—	82
固定資産除却損	4	0
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	4	82
税金等調整前四半期純利益	4,102	3,579
法人税、住民税及び事業税	1,510	1,272
法人税等調整額	△143	△179
法人税等合計	1,366	1,093
四半期純利益	2,736	2,486
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,737	2,486

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,736	2,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	148	885
為替換算調整勘定	△14	△60
その他の包括利益合計	133	824
四半期包括利益	2,869	3,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,871	3,311
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結損益計算書関係）

新型コロナウイルス対策費用

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言に基づく政府、自治体からの要請を受け、職場での「三つの密（密閉、密集、密接）」を回避するための臨時対応として、新たに短期間の契約をしたサテライトオフィスの賃借料等であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	38,928	7,542	18,417	64,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	542	262	1,216	2,021
計	39,471	7,804	19,634	66,909
セグメント利益	570	239	4,048	4,857

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,857
セグメント間取引消去	51
全社費用(注)	△738
その他の調整額	△68
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	4,102

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	35,329	6,985	15,059	57,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	457	176	1,020	1,654
計	35,786	7,161	16,080	59,028
セグメント利益	404	201	3,101	3,706

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,706
セグメント間取引消去	32
全社損益(注)	1
その他の調整額	△160
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	3,579

(注) 全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外損益及び特別損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。